



# 平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月9日

上場取引所 大

上場会社名 上村工業株式会社  
コード番号 4966 URL <http://www.uvemura.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上村寛也  
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 片山恵嗣

TEL 06-6202-8518

四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	30,289	0.6	3,945	△9.3	3,905	△7.4	2,303	△24.6
23年3月期第3四半期	30,107	33.9	4,351	57.5	4,217	51.5	3,056	65.4

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 1,075百万円 (△53.3%) 23年3月期第3四半期 2,302百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	246.45	—
23年3月期第3四半期	326.22	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	46,259	33,623	69.3	3,480.35
23年3月期	45,662	33,516	70.0	3,413.24

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 32,038百万円 23年3月期 31,977百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	55.00	55.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	55.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,880	△0.1	5,900	1.5	6,020	6.0	3,730	△0.3	398.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	9,878,040 株	23年3月期	9,878,040 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	672,620 株	23年3月期	509,334 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	9,344,751 株	23年3月期3Q	9,368,762 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する前提に基づいたものであり、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、[添付資料]3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) セグメント情報等 .....	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災により寸断されたサプライチェーンが復旧し生産活動が回復傾向にあるものの、深刻な電力不足をはじめ輸出の伸びの鈍化や急激な円高の進行が影響して、先行き不透明な状況が続きました。

世界経済においては、欧州諸国の財政危機の深刻化や新興国景気の減速感など、景気の先行き不透明感が依然として続いています。当社の主要市場である、エレクトロニクス市場におきましては、スマートフォンやタブレット端末の需要が拡大する一方、パソコンや液晶テレビなどデジタル家電は世界的な景気後退の影響から低調に推移しました。

このような状況の下、当社グループは、収益力の更なる向上を目指して、徹底したコスト削減、高付加価値製品の開発と提案並びに拡販活動に注力してまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は302億89百万円（前年同四半期比0.6%増）、営業利益は39億45百万円（同9.3%減）、経常利益は39億5百万円（同7.4%減）、四半期純利益は23億3百万円（同24.6%減）となりました。

セグメント業績は次のとおりであります。

#### ① 表面処理用資材事業

国内においては、東日本大震災の影響から生産活動が低下し厳しい状況が続きました。他に、サプライチェーンの寸断を契機としたリスク分散に加え、急激な円高や電力不足の長期化等を背景に製造拠点を海外へ移転する動きが広がってきました。海外においては欧州経済の景気悪化に中国など新興国の成長鈍化が加わり先行き不透明な状況となっています。主力のプリント基板用めっき薬品は、スマートフォンやタブレット端末が好調に推移する一方、パソコン不調と新興国市場における競争激化から収益を落としてきています。ハードディスク用めっき薬品は、パソコン低迷と同調して予想を下回る結果となりました。その他めっき薬品は、タイ洪水の影響を受けて下期より売上げを落としてきています。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は242億54百万円（前年同四半期比3.0%減）、営業利益は32億24百万円（同11.3%減）となりました。

#### ② 表面処理用機械事業

中国においては、インフレ抑制のための金融引き締め政策等の影響により設備投資が減速気味となっています。これまで好調が続いた硬質クロムめっき装置の引き合いにやや陰りが見られるようになってきました。国内需要は先行き不透明感が続く中、設備投資に慎重な姿勢は崩していませんが、一部IT関連分野において次世代製品対応設備の増強など先行投資的大型案件の受注がいくつかありましたが、厳しい受注環境は継続しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は33億20百万円（前年同四半期比33.0%増）、営業損失は7百万円（前年同四半期は営業利益66百万円）となりました。

#### ③ めっき加工事業

東日本大震災の影響から当社グループの主要顧客となる自動車関係が一時大幅減産となりましたが、部品のサプライチェーンの復旧が急速に進み大幅増産に転じてまいりました。他に、国内めっき加工事業については、不採算部門の事業縮小や撤退など再建を進め収益改善に努めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は22億87百万円（前年同四半期比2.0%増）、営業利益は4億20百万円（同18.9%増）となりました。

#### ④ 不動産賃貸事業

オフィスビルにおける入居率の低下や賃料の減少に伴い、売上高はほぼ前年同四半期並みの水準に、営業利益も微増に留まりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は5億65百万円（前年同四半期比2.1%減）、営業利益は2億97百万円（同3.8%増）となりました。

なお、上記のセグメントの売上高には、セグメント間の内部売上高又は振替高が含まれております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ5億96百万円増加し、462億59百万円となりました。主な増加は、受取手形及び売掛金の増加8億36百万円、仕掛品の増加4億59百万円、建設仮勘定の増加9億39百万円、主な減少は、現金及び預金の減少15億36百万円、投資有価証券の減少1億50百万円であります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ4億89百万円増加し、126億35百万円となりました。主な増加は、前受金が8億43百万円増加したことに伴う流動負債その他の増加10億3百万円、1年内返済予定の長期借入金の増加2億50百万円、主な減少は、支払手形及び買掛金の減少5億54百万円、未払法人税等の減少2億97百万円であります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1億7百万円増加し、336億23百万円となりました。主な増加は、利益剰余金の増加17億87百万円、主な減少は、為替換算調整勘定の減少11億92百万円であります。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ0.7%減少し69.3%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

現時点におきまして、平成23年5月13日に公表いたしました業績予想を変更しておりません。

なお、実際の業績につきましては、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	17,101,358	15,564,969
受取手形及び売掛金	9,693,432	10,529,985
有価証券	22,807	20,077
商品及び製品	1,561,944	1,539,587
仕掛品	1,497,910	1,957,695
原材料及び貯蔵品	1,014,966	1,062,539
繰延税金資産	264,464	328,272
その他	622,169	754,747
貸倒引当金	△42,186	△42,369
流動資産合計	31,736,867	31,715,506
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	14,691,943	14,509,465
減価償却累計額	△7,731,244	△7,743,559
建物及び構築物（純額）	6,960,699	6,765,905
機械装置及び運搬具	5,919,762	5,603,509
減価償却累計額	△4,662,936	△4,412,465
機械装置及び運搬具（純額）	1,256,826	1,191,043
土地	2,775,784	2,913,242
リース資産	73,384	92,721
減価償却累計額	△18,022	△22,325
リース資産（純額）	55,362	70,395
建設仮勘定	210,215	1,150,130
その他	2,983,151	3,000,955
減価償却累計額	△2,333,213	△2,392,229
その他（純額）	649,938	608,725
有形固定資産合計	11,908,826	12,699,442
無形固定資産	213,998	176,941
投資その他の資産		
投資有価証券	770,486	619,881
長期貸付金	21,156	18,963
繰延税金資産	49,916	63,822
長期預金	600,000	600,000
その他	389,424	394,481
貸倒引当金	△28,104	△29,717
投資その他の資産合計	1,802,879	1,667,432
固定資産合計	13,925,704	14,543,816
資産合計	45,662,571	46,259,323

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,533,154	4,978,265
短期借入金	753,375	751,738
1年内返済予定の長期借入金	36,750	286,928
リース債務	13,903	19,220
未払法人税等	1,046,567	749,210
賞与引当金	136,985	47,106
役員賞与引当金	75,000	56,250
設備関係支払手形	4,452	5,956
繰延税金負債	4,684	7,442
その他	1,639,567	2,643,040
流動負債合計	9,244,442	9,545,159
固定負債		
長期借入金	346,970	416,921
長期預り保証金	578,725	592,075
リース債務	40,550	51,175
繰延税金負債	1,547,916	1,603,437
退職給付引当金	193,201	233,702
役員退職慰労引当金	147,489	143,999
負ののれん	9,218	7,490
その他	37,174	41,392
固定負債合計	2,901,247	3,090,193
負債合計	12,145,690	12,635,353
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,336,936	1,336,936
資本剰余金	1,644,653	1,644,653
利益剰余金	34,014,054	35,801,790
自己株式	△2,070,582	△2,523,867
株主資本合計	34,925,062	36,259,513
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	207,019	125,347
為替換算調整勘定	△3,154,431	△4,346,815
その他の包括利益累計額合計	△2,947,411	△4,221,468
少数株主持分	1,539,230	1,585,924
純資産合計	33,516,881	33,623,969
負債純資産合計	45,662,571	46,259,323

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	30,107,912	30,289,637
売上原価	20,633,771	20,910,484
売上総利益	9,474,140	9,379,153
販売費及び一般管理費	5,122,519	5,433,830
営業利益	4,351,620	3,945,322
営業外収益		
受取利息	42,273	64,688
受取配当金	13,568	13,678
有価物回収益	54,269	16,314
その他	44,354	64,381
営業外収益合計	154,466	159,062
営業外費用		
支払利息	24,653	30,379
売上割引	3,648	5,289
為替差損	223,914	127,636
その他	36,510	35,596
営業外費用合計	288,727	198,901
経常利益	4,217,359	3,905,483
特別利益		
固定資産売却益	2,426	7,769
投資有価証券売却益	99,092	—
特別利益合計	101,518	7,769
特別損失		
固定資産除売却損	44,515	120,855
投資有価証券評価損	—	1,928
電波障害対策損失	80,446	—
特別損失合計	124,962	122,784
税金等調整前四半期純利益	4,193,916	3,790,469
法人税、住民税及び事業税	1,156,619	1,271,176
法人税等調整額	△237,139	46,316
法人税等合計	919,480	1,317,492
少数株主損益調整前四半期純利益	3,274,435	2,472,976
少数株主利益	218,114	169,962
四半期純利益	3,056,321	2,303,014
少数株主利益	218,114	169,962
少数株主損益調整前四半期純利益	3,274,435	2,472,976
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△25,432	△81,672
為替換算調整勘定	△946,512	△1,315,651
その他の包括利益合計	△971,945	△1,397,324
四半期包括利益	2,302,490	1,075,652
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,190,692	1,028,957
少数株主に係る四半期包括利益	111,798	46,694

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注) 2
	表面処理用 資材事業	表面処理用 機械事業	めっき加工 事業	不動産賃貸 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	24,792,491	2,483,749	2,242,540	577,638	30,096,420	11,491	30,107,912	—	30,107,912
セグメント間の内部 売上高又は振替高	216,372	12,468	366	—	229,207	—	229,207	△229,207	—
計	25,008,864	2,496,217	2,242,907	577,638	30,325,627	11,491	30,337,119	△229,207	30,107,912
セグメント利益	3,634,755	66,369	353,952	286,518	4,341,595	10,025	4,351,620	—	4,351,620

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ロイヤルティ収入を含んでおります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注) 2
	表面処理用 資材事業	表面処理用 機械事業	めっき加工 事業	不動産賃貸 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	24,129,402	3,295,521	2,287,804	565,339	30,278,067	11,570	30,289,637	—	30,289,637
セグメント間の内部 売上高又は振替高	124,901	24,683	145	—	149,729	—	149,729	△149,729	—
計	24,254,303	3,320,204	2,287,949	565,339	30,427,797	11,570	30,439,367	△149,729	30,289,637
セグメント利益又は損 失(△)	3,224,461	△7,050	420,672	297,475	3,935,560	9,762	3,945,322	—	3,945,322

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ロイヤルティ収入を含んでおります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成23年11月11日の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式を取得することを決議し、163,200株（452,997千円）の自己株式を取得しました。これに伴い、当第3四半期連結累計期間において自己株式が453,285千円増加し、当第3四半期連結会計期間末における自己株式は2,523,867千円となっております。